

令和6年8月（葉月）

宇波公民館だより

令和6年8月1日発行
氷見市宇波公民館
氷見市宇波401番地
Tel(0766)78-1503

宇波地域づくり協議会の視察研修

7月17日(水)、宇波地域づくり協議会と灘浦かんきつ研究会合同(参加23名)で、岐阜県海津市「南濃ミカン」の視察研修に行ってきました。

これは、宇波地域づくり計画で灘浦ミカンを宇波地域の特産品としてブランド化を進めるため、「蔵出しミカン」として貯蔵庫で甘みを増して出荷している「JAにしみの」の活動を知るために企画したものです。

* * * * *

南濃ミカンは、明治12年に伊藤東太夫氏が当時の南濃町と気候が似ている紀州和歌山から苗を数百株移植したのが始まりで、試行錯誤の末に5年後栽培に成功したそうです。

その後、急速に地域にミカン栽培が広がり、明治末期には100町歩を超えたそうです。しかし、間近に中京工業地帯があることから人手が取られて伸び悩み、今は生産者の高齢化と後継者不足が課題とのことでした。

説明の後、ミカン畑や貯蔵庫などを見学させていただきましたが、畑地が川底のように小石だらけの地面で、参加者一同とても驚きました。

今回の視察で得たことを各自がこれからの地域づくり協議会の活動に活かして参ります。



なだうら食堂（8月24日）



8月の「なだうら食堂」は、24日(土)です。

＜メニュー＝カレー＞

また、9月の「なだうら食堂」では、食後にマジックショーを計画していますので、ご期待ください！

8月の公民館講座

講座名	実施日
茶道	11日(日)・25日(日)
生花	12日(月)・26日(月)
100歳体操	8月お休み
ぱわーきっず	お盆のためお休み
瓢箪同好会	5日(月)・19日(月)
手芸講座	編み物 10日(土) クラフト 17日(土)
ダンス教室	毎週火曜日午後7時から

今月の外出支援バス

- ① 8月9日(金)
- ② 8月23日(金)



マタタビ (関 一朗)



マタタビの花



マタタビの実

原野の林縁に自生する落葉つる性植物です。花期は6～7月で、直径2cm程の白い花をつけます。

雌雄異株植物で、雄花を付ける雄株と、雌しべだけの雌株と、両方を持った両性株があります。花期には蔓の先端部が白化し目立ちますが、花期が終わると緑色に戻ります。この現象が起こる理由は、花粉を運ぶ虫たちに見つけてもらうためと言われています。

果実は長さ2～2.5cm程の長楕円形で橙黄色に熟します。蕾にマタタビアブラムシやマタタビミタマバエが寄生し塊状に変形した果実は、マタタビ酒や滋養強壯の漢方薬「木天蓼」(もくてんりょう)として利用されます。

名前の由来は、アイヌ語の「マタタムブ」からで、虫こぶの形等から「冬の亀の甲」の意味だそうです。

「猫にマタタビ」のことわざがあるように、マタタビの葉、小枝、実などをネコ科の動物が食べると酩酊状態になりますが、人間が食べてもなりません。新芽や熟した果実は食用となります。

ご家庭に『宇波地区の風景や行事等の古い写真』は ありませんか？

皆様のご家庭に宇波地区の古い写真がありましたら、ぜひお知らせください！
データにして保存し、将来に残していくと共に「公民館だより」等でご紹介したいと思ひます。

宇波公民館 ☎78-1503

右の写真は、戦後に宇波青年団が復活し、昭和22年秋祭りに宇波神社の神輿渡御と獅子舞村周りをを行った時のものです。

また、氷見郡最大の「幟旗」を立て、昼夜交替で見張って風の強弱で旗の揚げ降ろしをしたそうです。

残念ですが、この後、宇波では今日まで神輿渡御は実施されていません。



開館日時：毎週 月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時まで

(休館日：毎週水・土・日曜日) 8月13日～16日は、お盆休暇です。

※ なお、休館日でも事前にご連絡いただければ開館しますので、お気軽にご相談ください。

☎(ファックス)78-1503 宇波公民館(荻野直樹)